



管理者

でまだまだ油断できない日々です。今年の流行語や漢字が発表されると、いよいよ年末だなと実感し、何という理由もなく焦ってしまうのは日本人の性でしょうか。今年は認知症の新薬がアメリカで承認されたことを先月ここに書きました。その後に知ったことですが、我が国の認知症医療の第一人者である長谷川和夫先生がこの秋に永眠されたそうです。「長谷川式簡易知能検査」耳にしたことのある方は多いと思います。先生は「痴呆」から「認知症」への名称の変更にも尽力され、認知症になった人の尊厳を大切にし、その人らしさを尊重して介護する「パーソンセンタードンア」を推奨し現在の認知症ケアの礎を築かれました。

コロナの新規感染者も少なくなり、ようやくと思ったら今度はオミクロン株の問題

晩年は自らの認知症を公表されたことも話題になりました。認知症になっても安心して暮らせるようにご自身の体験を発信し続けてくださった言葉が胸に残っています。私たち十思の介護も、先生がおっしゃったように「大丈夫です、私達が側にいるから安心してください」そういう思いで取り組んでおります。

来年も一緒に楽しみましょう。皆様良いお年をお迎えください!(竹原恵子)

ケアサポートセンター十思、今月の「1枚」



また遊んで欲しいウン竹原ココです!